

マダラオオカミウオ

分類：スズキ目 ギンポ亜目 オオカミウオ科  
 学名：*Anarrichas minor*  
 英名：Spotted wolffish

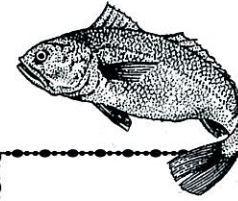
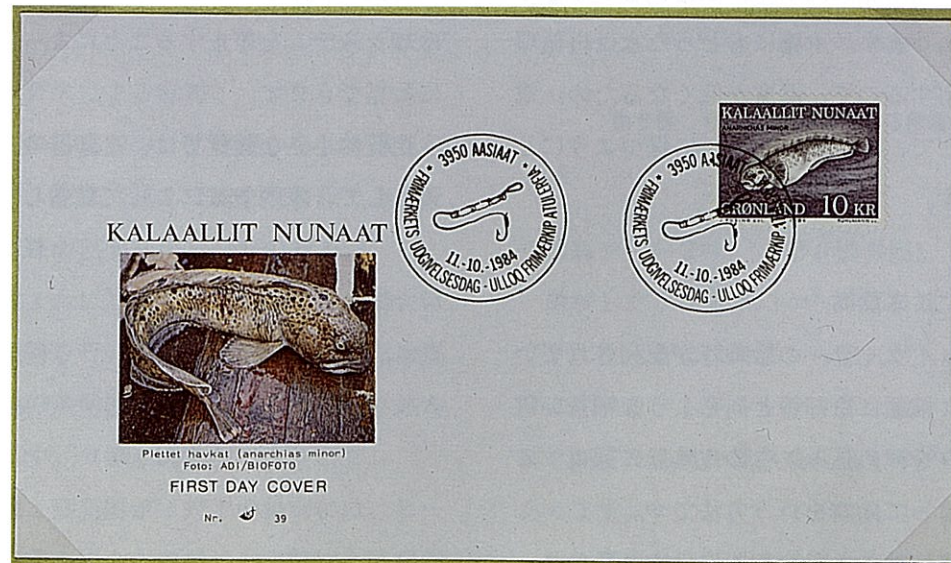
北大西洋の北海以北の北欧東海、グリーンランドから大西洋西海岸にかけて広く分布し、水深100~200mの海底に生息する。

体型は延長型で強く側扁し、上顎に4本、下顎に6本の強大なる犬歯が外側斜めに並ぶ。体色は淡褐色から緑褐色で黒褐色の大小入り混った円斑が背鰭を含めた体側上部に散在する。腹部はやや淡い同色、春期大陸棚斜面上に産卵する。

成長はやや早く一才魚で18cm、六才魚で66cmに達する。ウニ、ヒトデ、巻貝、二枚貝、及びカニ類を好んで捕食する。肉は淡白で同属中 (*Anarrichas sp*) 最も良質で美味である。



オオカミウオの一種 *A. lupus*



フウセイ

分類：スズキ目 スズキ亜目 ニベ科  
 学名：*Pseudosciaena crocea*  
 英名：

朝鮮半島南部から黄海、東支那海に分布し水深40~160mの砂泥地に生息する。体長50cmに達するも30~40cmのものが多く、体色は灰黄色で斑紋は殆ど見られず、5~6月に浮游卵を産卵し幼魚は内湾で育つ、鰾を振動させて音を発する、中華風唐揚、干物、漬物などに用いられ韓国南部では特に重視される。

本種とキグチ *Ps. polyactis* は口唇が紅く、口は大きく、上顎後端は眼より後方にあるので他属のものと容易に識別される。

